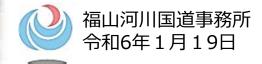
# 芦田川水害タイムライン 令和5年防災対応振り返りワーキング ニュースレター



令和6年1月19日(金)福山河川国道事務所及びWEB会議(10:00~11:00)

# -次第-

- 1. 芦田川水害タイムラインの検討経緯・ 本ワーキングの目的
- . 令和5年度出水期の概要について
- 3、令和6年度の水害タイムライン運用に向けた見直 し案(概要説明)
- 4.振り返り(意見交換)

テーマ1:令和5年出水期に関する意見交換

テーマ2: 令和6年度のタイムライン運用に向け

た見直し案に関する意見交換

- 5.関係機関への伝達事項
- 6. 今後の予定

# 参加機関

広島県 危機管理課

広島県 土木建築局 道路河川管理課

広島県 東部建設事務所 管理課

福山市 危機管理防災課

福山市 上下水道局 水づくり課・上下水道計画課

府中市 危機管理監・危機管理監危機管理課

広島県警察本部 警備部危機管理課

福山東警察署・福山西警察署 警備課・

福山北警察署・府中警察署

福山地区消防組合消防局

広島地方気象台

陸上自衛隊 第13旅団 第46普通科連隊

中国電力ネットワーク株式会社

福山ネットワークセンター

中国電力ネットワーク株式会社

福山ネットワークセンター 新高山事務所 変電課

福山ガス株式会社 供給本部供給管理グループ

西日本電信電話株式会社 中国支店設備部災害対策室

西日本高速道路株式会社 福山高速道路事務所統括課

NHK広島放送局

八田原ダム管理所 福山河川国道事務所 流域治水課

# 振り返りワーキングの内容

# 1. 芦田川水害タイムラインの概要について

- ✓ 芦田川水害タイムラインの特徴
- ✓ 芦田川水害タイムラインのこれまでの検討経緯
- ✓ 本ワーキングの目的

# 2. 令和5年出水期の概要

- ✓ 台風の状況
- 中国地方に影響を及ぼした主な豪雨
- ✓ 今年度の水害タイムラインの運用状況

WEB会議システムによるワーキングの様子

# 5. 関係機関等への伝達事項

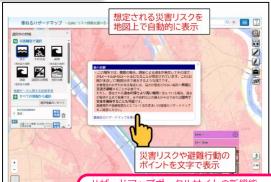
- ✓ 洪水に関する危険度情報(水害リスクライン・キキクル)の一体的発信について
- ✓ ハザードマップポータルサイトの新機能について
- 「顕著な大雨に関する気象情報」の発表時間の前倒しについて

※次第4・5の詳細は次百

### 防災対応に係る伝達情報の変更点の振り返り・周知啓発に<mark>係る参考情報等の紹介を併せて実施</mark>

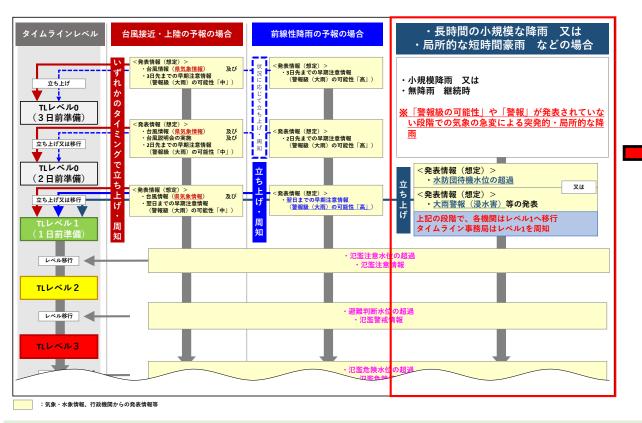


大河川・中小河川の危険度を一体的に閲覧できる 新機能(洪水に関する危険度情報の一体的発信)



- ハザードマップポータルサイトの新機能
- ・複数の水害リスク(洪水・高潮等)のうち、被 害が最大となる情報を自動表示
- 災害リスク情報の読み上げ機能・文章表示

### 4. 令和6年度運用に向けた改善案について



## 「運用方法」への追加事項

### 【想定する状況】

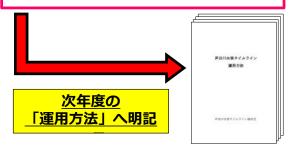
・「警報級の可能性」や「大雨警報」などが発表されていない段階で小規模降雨の長期継続・無降雨からの突発的な豪雨による状況の急変時を想定

# 【上記で運用するタイムラインレベル】

・タイムライン<u>レベル1</u>

### 【「レベル1」発動のタイミング】

- ・大雨警報(浸水害) 発表時 又は
- ・洪水警報 発表時 又は
- ・芦田川の水位が水防団待機水位を超過した場合



# 5. 令和5年の出水期対応の振り返り・意見交換で得られた参加機関からの意見・共有情報

### 職員参集の新システムの導入について

### 【福山市】

- ・従前は本庁警備室で洪水警報を受信したのち、参集職員に電話連絡を行い参集を 実施していた。
- ・既存のシステムを活用し、洪水警報受信時に、配備予定の職員に自動で参集要請のメールを配信する方式とした。
- 責任者からの連絡を待つことが無く、参集が可能になり、参集までの所要時間が 短縮された。

### 「顕著な大雨に関する気象情報」の発表時間の前倒しについて

### 【広島地方気象台】

- ・線状降水帯の発生について、最大30分前から情報を提供。
- ・すでにある程度大雨が降っている状況で、3時間積算雨量を基準に発表。

### 新入職員・異動者等に対する研修等について

#### 【福山市】

- ・職員参集研修の中で、災害対応に関するEラーニングを実施している。
- ・毎年5月に風水害対策訓練を実施しており、<mark>異動初年度者を対象</mark>に、災害対策本部における各対策班の役割等を確認。

#### 【東部建設事務所】

・水防動務対象者に対し、机上訓練を実施。<mark>若手職員がプレーヤー、</mark>各課長がアドバイザーとなり、提示する情報に対し、対応を考えてもらい、アドバイスを実施。道路・河川・排水機場等に関する知識を身につけてもらう機会としている。

### 【広島県危機管理課】

- ・異動初年度者を対象に研修を実施。
- ・県で導入している防災対応時のシステムについて、県・市町職員に説明会を実施。